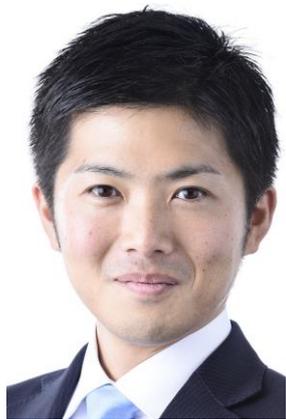


横須賀市議会議員 無所属

加藤
ゆうすけ

090-7710-7281

<http://katoyusuke.net>✉ mail@katoyusuke.net

yokosuka_ykato

加藤ゆうすけ

@katoyusukeYK



出身・経歴

1988年3月8日生 浦上台出身/在住 浦賀小・浦賀中卒
 2006年 県立横須賀高校(58期)卒業 ソフトテニス部
 2007年 吉田雄人インターンシップ生
 2008年 南開大学(中国・天津)へ派遣交換留学
 2010年 慶應義塾大学法学部政治学科卒
 (株)ワーク・ライフバランス インターンシップ生
 2012年 アクセンチュア(株)退社、復興支援のため福島に移住
 復興支援団体(一社)BridgeforFukushimaに勤務。
 2014年 復興庁福島復興局政策調査官を兼任。
 2017年 横須賀市議会議員 初当選

会派・特技等

特技: 中国語

趣味: ドラム ソフトテニス 釣り カラオケ 愛犬と遊ぶ

会派: よこすか未来会議

新型コロナウイルス関連(6月臨時議会・定例議会)

■新型コロナウイルス感染症対策検討協議会での議論が続いています

感染拡大が市民生活や経済活動に及ぼす影響や課題に対する協議を集中的に行うため、市議会では新型コロナウイルス感染症対策検討協議会を設置しました。協議会では、市への要望・確認事項や、今回の感染症流行への対応を振り返り、第2波に備えるため検証すべき事項について協議しています。

【要望事項(協議会→市)】 ※一部抜粋

▶ 教育
夏の暑い時期の登下校に不安を抱える保護者もいる。冬休み短縮・土曜授業の実施等、(夏休みの短縮以外の)授業時間確保の検討状況を確認したい。

▶ 防災
感染症対策を考慮した地域防災計画の改定、福祉避難所の開設を含めた避難所運営のあり方の再検討をお願いしたい。

▶ その他
審議会など、市の開催する会議をオンライン化し、傍聴者もオンラインで視聴できるようにしてほしい。

【回答(市→協議会)】 ※一部抜粋

▶ 教育
早期に学習内容の理解を高めるため、夏季休業を他市より短縮した。今後、第2波で再び休校となった際の授業時間を確保する手立てとしての冬休み短縮・土曜授業の実施にはまだ手をつけていない。(※5月28日時点)

▶ 防災
感染予防のためテント等を購入する。感染症流行を踏まえた避難所運営のため、まず避難所開設訓練を実施し、課題を洗い出す。(※6月26日に訓練実施済)

▶ その他
感染拡大防止、出席者の時間削減の点で有効な方法だが、セキュリティ、安定性、傍聴方法等の課題がある。課題の早期解決を目指し、導入に向けた検討を進める。

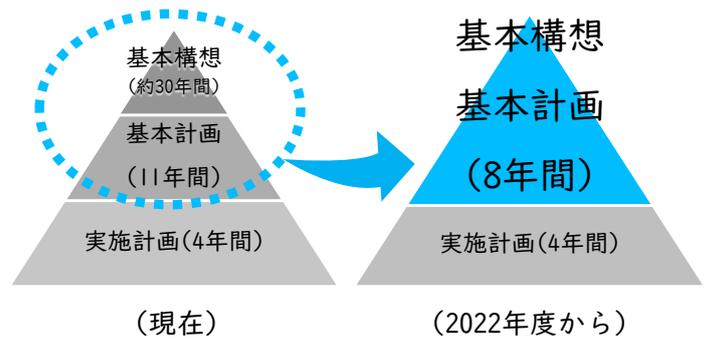
国から地方への交付金はあれど、財政状況は・・・？

新型コロナ対策の市の財源としては主に2つ: ①国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 ②市が設置した新型コロナウイルス感染症緊急対策基金があります。①臨時交付金は、約38.8億円が国から本市に交付されました。現時点で約18.2億円分の使い道を決めましたが、残り約20.6億円は未定です。②緊急対策基金に積み立てる20億円は、財政調整基金(不測の事態への市の貯金)から出しています。そうすると、「財政調整基金が厳しいって言われているし、その20.6億円、とりあえず貯金したら?」と思うかたもいるかもしれませんが、交付金のルール上できません。つまり、国の交付金も使いながらコロナ対策しつつ、不測の事態に備えた市の貯金の心配もしなければならない状況に、変わりはないのです。なお、6月臨時・定例議会での3回にわたる補正予算編成で、一般会計総額は2,059億375万3千円(前年度比約1.3倍)となりました。

「総合計画」ってご存じですか？

■市の最も基本となる計画です。2022年度から新たな計画が始まります。

横須賀市の「総合計画」は3層で成り立っており、基本構想（1997-2025年度）・基本計画（2011-2021年度）・実施計画（2018-2021年度）となっています。今回、基本計画が2021年度に期間終了を迎えるにあたって、基本構想と基本計画を一つにして、計画期間を8年間（2022-2029年度）とする新たな計画を策定する取り組みが始まりました。



■現行の計画策定時、「若者」「ジェンダー平等」「IT」の議論が無かった！

今回私は「基本構想・基本計画策定特別委員会」の委員をしています。計画づくりを主に進めるのは市ですが、議決するのは議会です。議決に臨む前に、計画づくりの初めの段階から議会の意見を届けるため、特別委を組織しています。また、秋頃には、市の諮問機関である総合計画審議会が組織される見込みです。専門家、市内各種団体代表者、市民公募委員などで構成され、計画案に対し数か月間集中的にご議論いただく会議です。

特別委・審議会は、現行の基本計画策定時（2010年）にも組織されました。市webサイト上に公開された当時の資料を見ると、あまり話題に上らなかった点があることに気づきます。

まず、「若者」の視点がほぼ無かったことに驚きました。審議会委員には、当時大学生が3名いらっしゃったにもかかわらず、次の横須賀を担う若者が活躍しやすい社会づくりについての議論は、あまり登場しません。当時委員を務められた大学生が私とほぼ同じ年ということもありSNSでツテを探したところ、2名からオンラインで当時の感想を伺うことができました。「若者に特化した話題は無く、どのような役割を求められていたのか正直わからなかった」とおっしゃっていました。

また、「ジェンダー平等(性別にかかわらず誰もが活躍できること)」「IT活用」の視点も、ほとんど見られませんでした。2010年時点で、男女共同参画社会基本法施行や、いわゆるIT革命から十年余が経過していたにもかかわらず、あまり注目されていませんでした。

■ご意見をいただきたいです！

「若者」「ジェンダー平等」「IT活用」に深く関わる方々から意見を伺う仕組みがあれば、今回の計画に反映されるはずと希望を抱いて臨んでいます。この他、不足している視点もあるはずで、策定に当たり、様々な仕組みを市に提案しつつ、私自身も皆様のもとへご意見をいただきに伺います。「私はこう思う！」「あの人は詳しいから話聞きのいって見たら？」「君はそう考えるだろうが、こういう意見もあるぞ！」など、様々なご意見との出会いを楽しみにしています。

←現行の基本構想・基本計画本文と、策定時の議論は市webサイトで全て見られます。ぜひご一読下さい。

【ご意見伺わせてください！】

☎090-7710-7281 ✉mail@katoyusuke.net

📷 yokosuka_ykato
📺 加藤ゆうすけ
📧 @katoyusukeYK

📄 質問箱

加藤ゆうすけ市政報告会を行います

緊急事態宣言に伴い見送っていた加藤ゆうすけ市政報告会を、感染症予防に配慮しながら開催します。

- 日時 2020年8月2日(日曜)10時から
 - 場所 ヴェルクよこすか 6階ホール
- ※申し込みご不要です。

※当日は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、マスクのご持参・ご着用をお願いいたします。



会派マニフェストも進行中

会派結成時に掲げた1期4年間のマニフェスト、並びに2020年度への具体的な政策提言の進捗報告資料を作成しました。また、6月28日には会派初となるオンライン会議システムを活用した広聴会「オンライン未来会議『コロナ禍におけるまちづくり』」を開催しました。進捗報告資料は右記のQRコードから、ぜひご覧ください。

よこすか
未来会議

マニフェスト 2019-2023
政策提言 2020

